

まきょうしん

第10号

発行日

平成28年3月18日

発行

平泉町教育振興運動推進協議会
(平泉町教育委員会内)

TEL 46-5576

FAX 46-2015

みんなの力で子どもを育てる「教育振興運動」
「ノーテレビデー」は毎月1日です!!

インターネット利用に関するルール作りが必要です! 町内児童・生徒インターネット利用状況調査から

町教育振興運動推進協議会では、町内の児童・生徒とその保護者を対象に「児童・生徒インターネット利用状況調査」を実施しました。

27年度から岩手県教育振興運動の全県共通課題「情報メディアとの上手な付き合い方」がスタートし、近年、急激に普及する携帯電話やスマートフォン、パソコンなどの情報メディアの利用について、子どもの情報モラル教育を推進していく取り組みとして、本町においても今後積極的に取り組んでいきます。

そこで、今号では、本調査で明らかになった町内児童・生徒のインターネットの利用状況を分析し、教育振興運動として今後どのような取り組みを進めていかなければならないのか皆さんと一緒に考えていきたいと思えます。

以下、アンケート結果について、主な設問・回答を取り上げ、解説します。

アンケート調査の概要

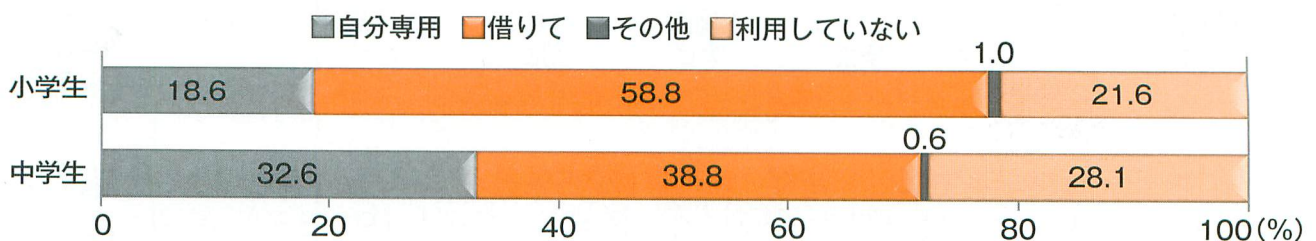
■期 間：平成27年12月2日～9日

■対 象：町内の小学校4年生～中学校3年生と対象児童・生徒の保護者

■回収率：小学生 98.5% (199人)・保護者 94.4% (168人)

中学生 97.2% (178人)・保護者 86.3% (145人)

問1 【小・中学生回答】携帯電話、スマートフォンを利用していますか？

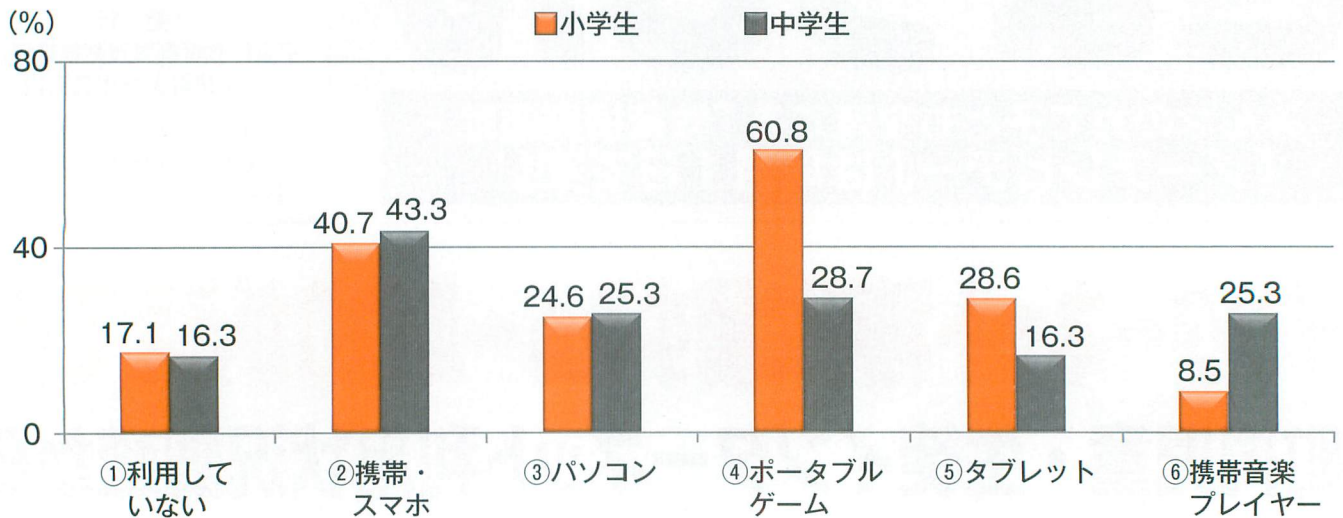


お家の人から「借りて」も含めると、小・中学生ともに7割以上が利用しています。

問2

【小・中学生回答】（複数回答可）

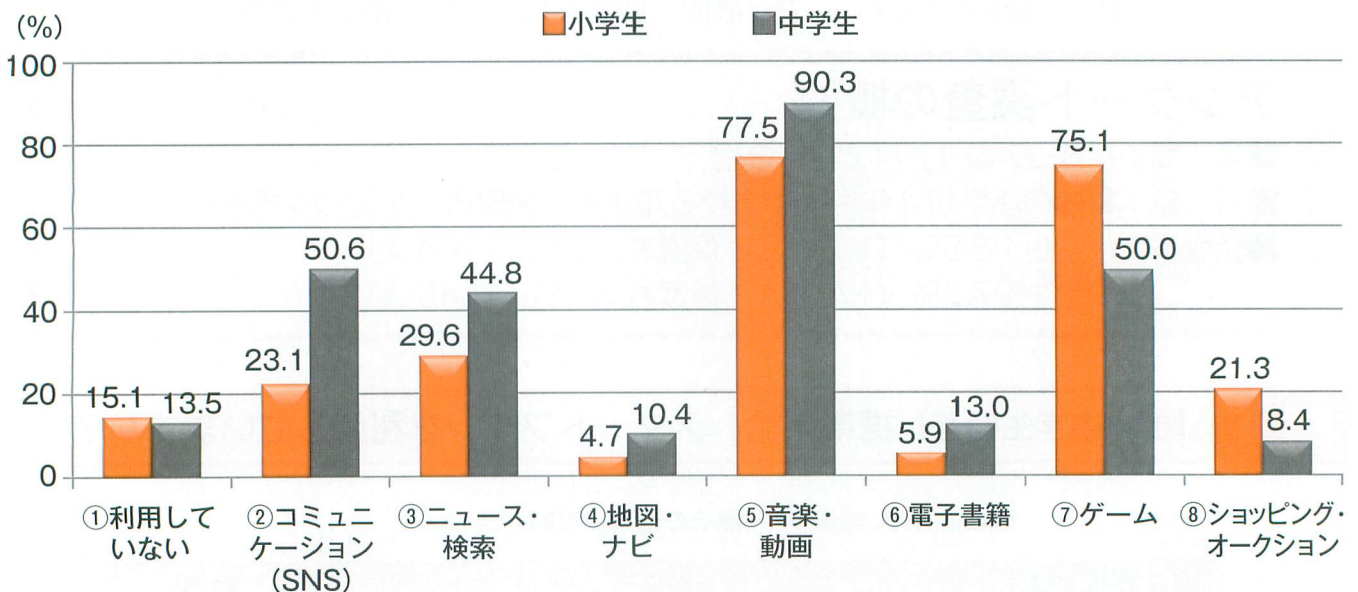
日頃、利用しているインターネットにつなぐことができる機器は？



小学生では「④ポータブルゲーム」(60.8%)が最も高く、次いで「②携帯・スマホ」(40.7%)となっています。中学生では「②携帯・スマホ」(43.3%)が最も高く、次いで「ポータブルゲーム」(28.7%)となっており、「携帯音楽プレイヤー」(25.3%)での利用も高くなっています。

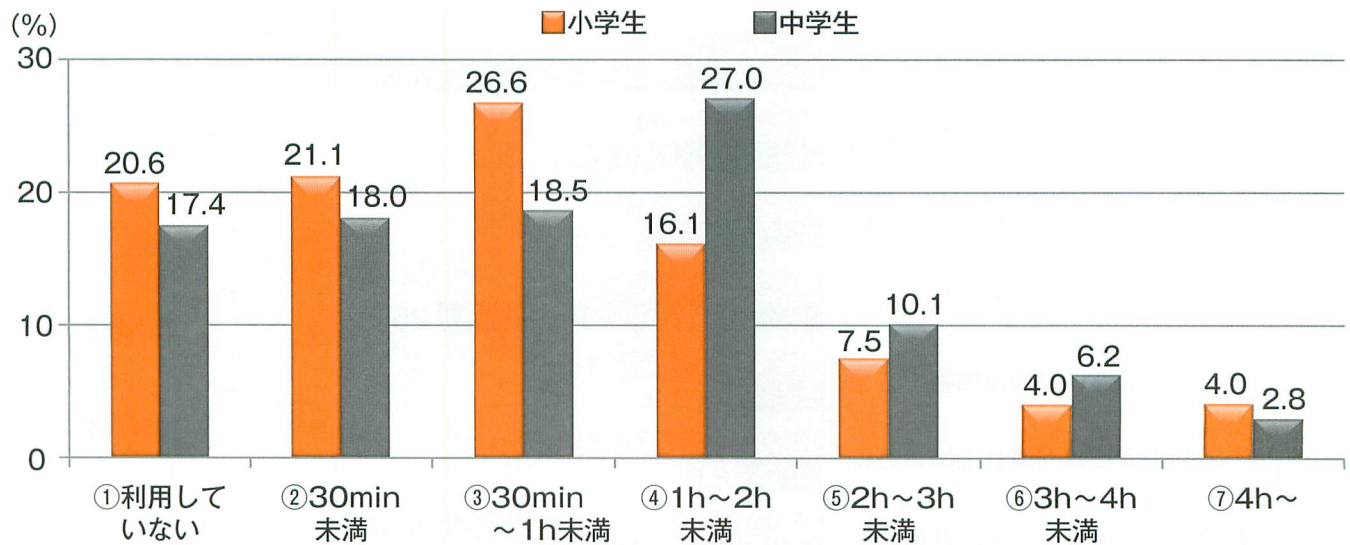
問3

【小・中学生回答】（複数回答可）よく利用するインターネットサービスは？



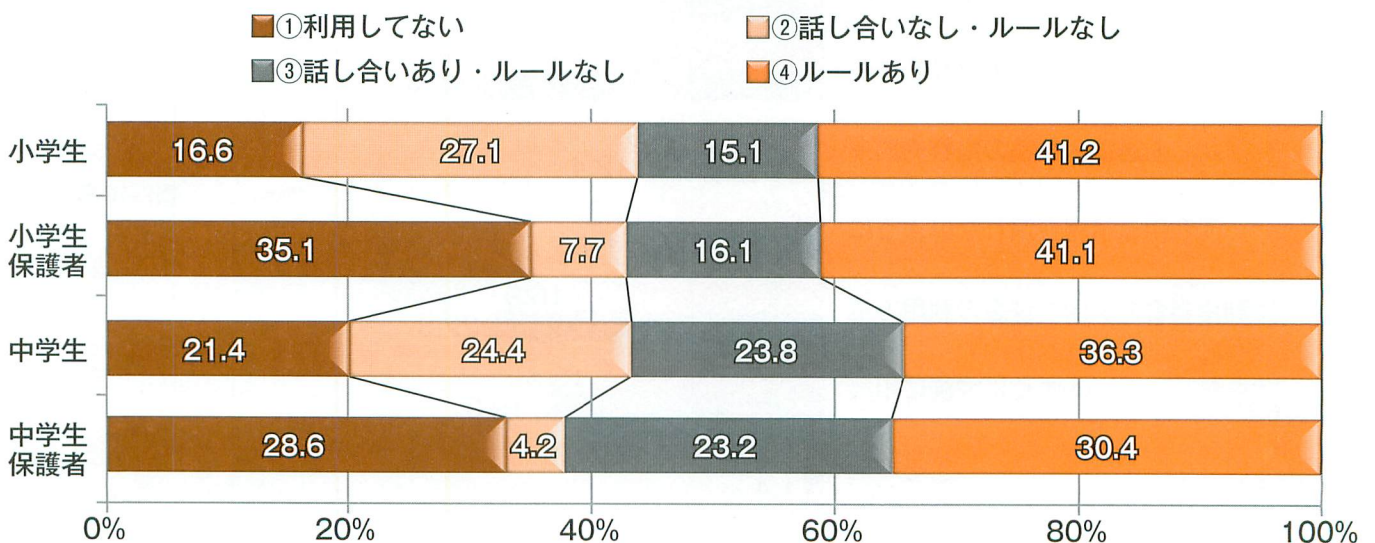
小学生では「⑤音楽・動画」(77.5%)、「⑦ゲーム」(75.1%)が高く、中学生では小学生と同じく「⑤音楽・動画」(90.3%)が最も高く、「②コミュニケーション(SNS)」(50.6%)、「⑦ゲーム」(50.0%)となっています。中学生は友人同士でコミュニケーションを取る道具の一つとしてインターネットを利用していることがわかります。

問4 【小・中学生回答】(複数回答可)1日にインターネットサービスを利用する時間は?



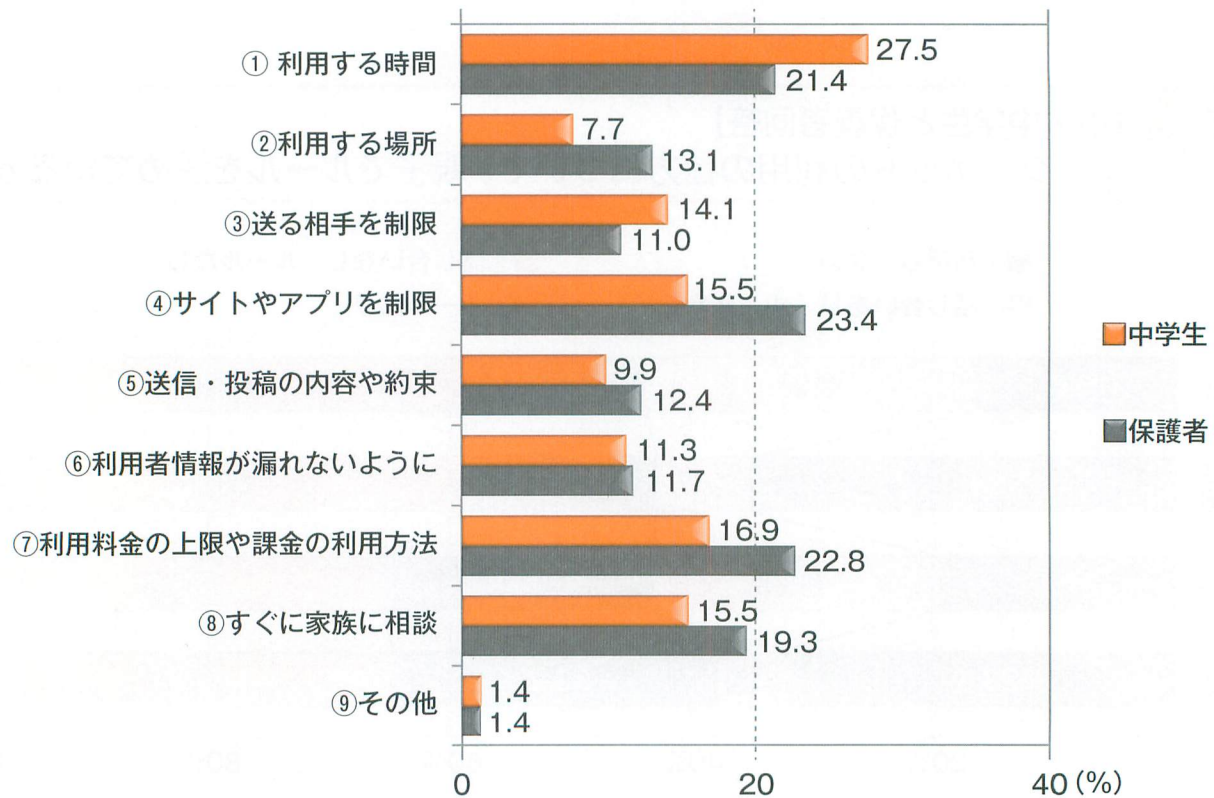
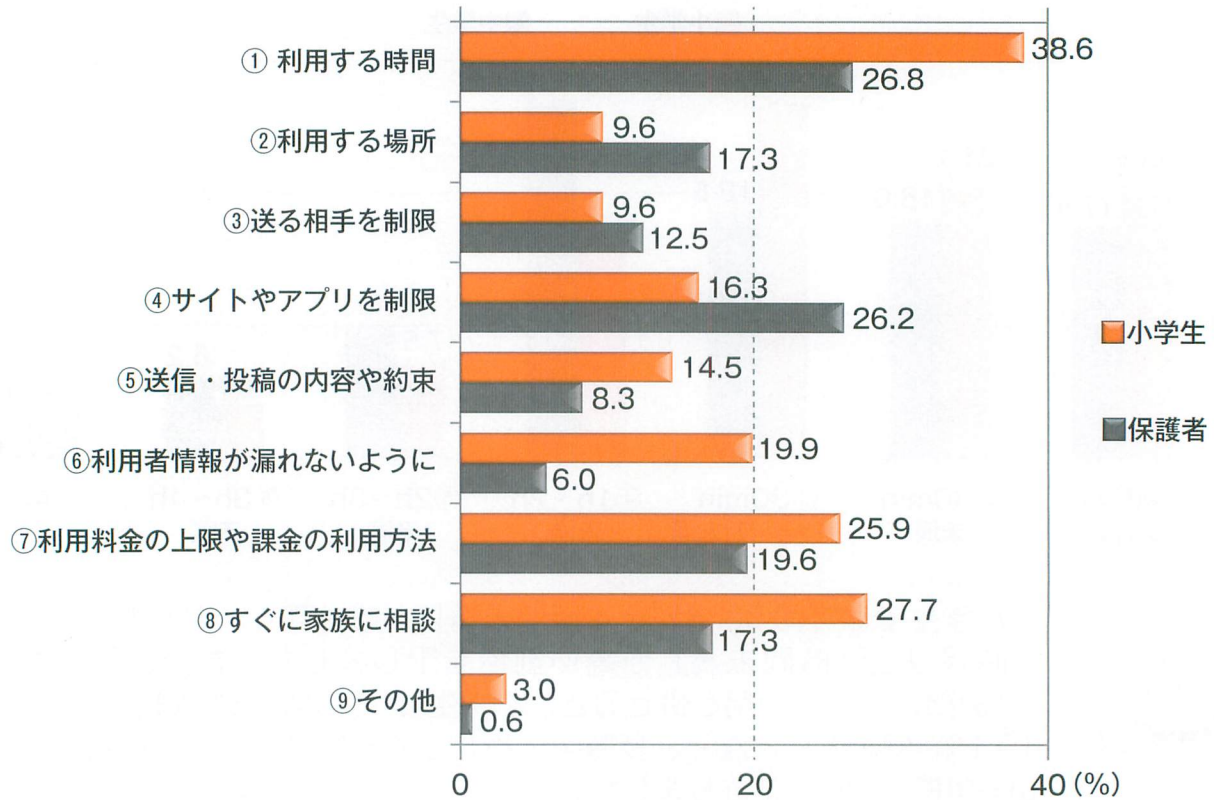
小学生では「③ 30分以上1時間未満」が最も高く、中学生では「④ 1時間以上2時間未満」が高い割合を示しました。また、⑤~⑦の「2時間以上」の利用を併せると、小学生で15.5% (31人)、中学生で19.1% (34人) となり、長時間にわたってインターネットを利用している実態が明らかになりました。

問5 【小・中学生と保護者回答】インターネットの利用の仕方について、親子でルールを決めているか?



「①利用していない」の回答では、子どもよりも保護者の割合が高く、子どもの利用を認識していない保護者がいるということがわかります。また、小・中学生の回答で、「②話し合いなし・ルールなし」と「③話し合いあり・ルールなし」の回答を併せると、4割以上は親子間で「ルールを決めていない」と回答しました。「④ルールあり」という回答では、親子でほぼ同じ割合でした。

問6 【小・中学生と保護者回答】（複数回答可）決めているルールの内容は？

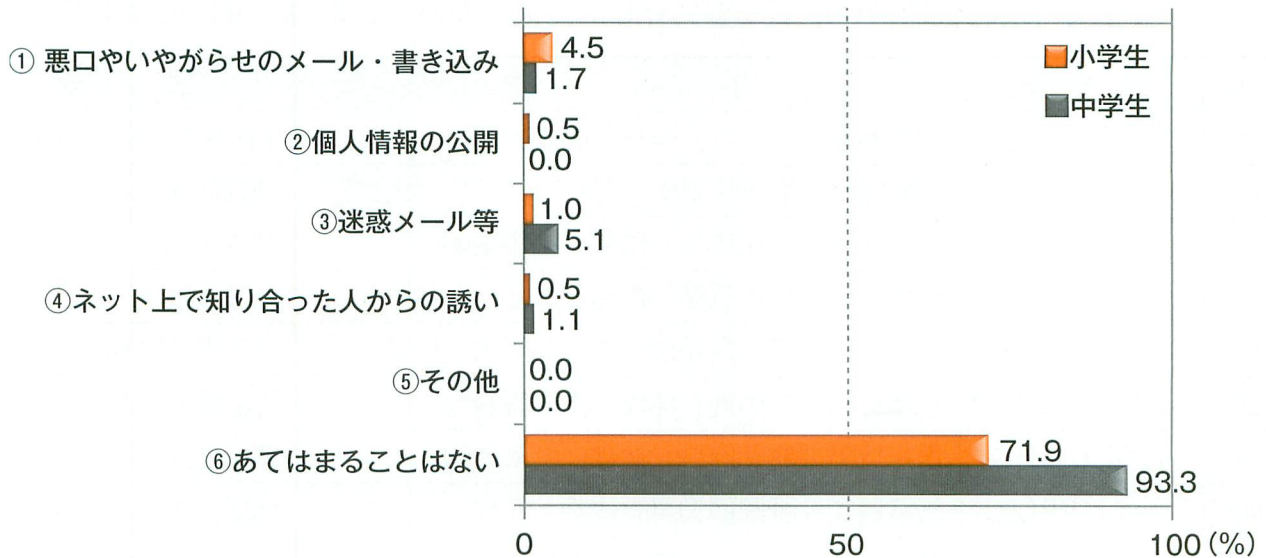


小学生・中学生とともに「①利用する時間」が最も高く、保護者は「①利用する時間」のほか「④サイトやアプリを制限」の割合も高くみられました。また、親子間で割合の差が大きい項目もあり、保護者はルールを決めていると意識していても子どもがそこまで意識していないという認識のずれもあることが分かりました。

問7

【小・中学生回答】（複数回答可）

インターネットを利用して次のようなことをされたことがありますか？



ほとんどの小・中学生が「⑥あてはまることはない」と回答しましたが、「①悪口や嫌がらせのメール・書き込み」（小学生9人、中学生3人）、「③迷惑メール等」（小学生2人、中学生9人）、「④ネット上で知り合った人からの誘い」（小学生1人、中学生2人）と回答した人もおり、インターネット利用による嫌な経験や危険な経験をした人がいることが分かりました。

本アンケート調査では、児童・生徒と保護者にそれぞれ10項目の設問に回答をしてもらい、その中から今回は主なものを抜粋しました。ポイントをまとめると、



ポイント

- ① 携帯電話やスマートフォンを普段から利用している小・中学生が7割を超え、また、インターネットを長時間にわたって利用している小・中学生も多いことがわかりました。
- ② インターネットの利用に関する親子間でのルールについて、4割以上の小・中学生が決めてないと回答し、親子で適切なインターネット利用に関するルールを早急に決める必要があります。
- ③ いじめや犯罪などに巻き込まれる恐れのある事案も確認されたことから、子どもに対する情報モラルの呼びかけと、周囲の保護者が子どものインターネット利用について、常に把握しておく必要があります。

町教育振興運動では、これらの調査結果を踏まえ、「情報メディアとの上手な付き合い方」を今後のテーマとして、情報化社会から子どもを守り、適切なインターネット利用に関するより具体的な取り組みを進め、地域を挙げてこの課題に取り組んでいきますので、町民の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

なお、本調査結果の詳細な資料については、町教育振興運動推進協議会事務局（町教育委員会事務局内）で配布していますので、お気軽にお問い合わせください。

「地域学習」今年度は16行政区で取り組みました！

地域に伝わる伝統文化や歴史、風習などを学ぶ「地域学習」が各地区の子ども会を中心に企画、開催され、子ども・保護者・地域住民が一堂に介して交流しながら、地域学習に取り組みました。

行政区	実施日	内 容	講 師
1区	12月23日(水)	郷土料理「はっ斗」作り・由来説明	1区食生活改善推進協議会
2区	7月26日(日)	座禅体験・「平泉の世界遺産・中尊寺ハス」学習・大池跡見学	地域住民
3区	12月27日(日)	正月行事「餅花飾り」体験・由来説明	地域住民
4区	1月10日(日)	伝承行事「豊作祈願・きんこならし」体験	地域住民
5区	12月27日(日)	郷土芸能「達谷窟毘沙門神楽」学習・体験	達谷窟沙門神楽
7区	12月13日(日)	伝承行事「しめ縄」体験・由来説明	7区長寿の会
9区	12月26日(土)	正月行事「餅花飾り」体験・由来説明	地域住民
10区	1月10日(日)	伝承芸能「祇園獅子舞」体験・発表	地域住民
11区	1月9日(土)	郷土料理「はっ斗」作り・由来説明	11区食生活改善推進委員協議会
12区	10月11日(日)	地元学「学校山」学習・お堂見学	地域住民
13区	12月5日(土)	地元学「13区の歴史と文化財」学習・文化遺産センター見学	文化遺産センター館長
14区	8月29日(土)	地元学「月館のお大師様」学習・大師堂等見学	文化遺産センター館長
15区	1月23日(土)	地元学「長島の歴史」学習	文化遺産センター館長
16区	2月6日(土)	歴史学習「世界遺産・平泉の歴史について」	文化遺産センター館長
18区	1月9日(土)	伝承行事「きんこならし」体験・由来説明	18区悠友会
	2月21日(日)	郷土料理「はっ斗」作り・由来説明	地域住民
21区	2月27日(土)	「田頭讃念仏」体験・由来説明	地域住民



扇子を回しながら「御神楽」を踊る様子

平泉中生徒が「達谷窟毘沙門神楽」に挑戦！

町教育委員会主催の中学生を対象とした郷土芸能「達谷窟毘沙門神楽」体験講座は、全10回講座（11月～3月）で行われ、郷土芸能を踊ってみたいという平泉中の生徒5人が元気に取り組みました。

講師には、達谷窟毘沙門神楽の皆さん（代表 照井幸子さん）をお招きし毎回熱のこもった指導の中にも笑顔が絶えない楽しい講座となり、受講生もめきめきと上達。「御神楽」という踊りを教わりながら、地域に伝わる伝承芸能を学びました。

28年度も実施予定の神楽講座に平泉中生徒の皆さん、ぜひご参加ください！